



香芝市国際交流市民の会

グローバル香芝

The International Exchange Society, "Global Kashiba"



あの留学生は今…⑫ ミャンマー ナンディ さん



グローバル香芝の先生方、ご無沙汰しております。ミャンマーから来たヌエ・ナンディ・ウインと申します。

2010年に白鳳女子短期大学の留学生として日本へ来ました。最初はなぜ日本に留学したか自分でもあまりよく分かりませんでした。家族の厳しさから離れて自由を探したいため日本へ来た私のその時の考え方は幼すぎでした。

初めての日本での生活に悩みもなくホームシックさえなかったです。そうやって二年間、先のことを深く考えずに過ごした私を目覚めさせてくれたのは母の癌でした。

今の大学の入試のちょうど前に母の癌が突然わかり、大学行くのを止めようとなりました。その時、母は「私の癌を言い訳としてやめないで。どうせ私は死ぬのだから、自分がやるべきことを最後までやりなさい。母国を離れて行ったあなたの役割は必ず日本から何かを得て帰国する事」と言いました。母の話しを聞いて私は恥ずかしかったです。今はお陰様で、大学に入学し、将来の夢も出来、日々を真面目に頑張っています。

卒業後は帰国し、日本語学校を作りたいです。大学での色々な勉強だけでなく、色々なイベントにも参加しています。出来るだけ母国の事を日本の皆さんに知ってもらおうとしています。

母がいなくても母の言葉を胸に、毎日を歩いています。



ヌエ・ナンディ・ウイン

※ ナンディさんは現在静岡県立大学で将来を夢見て勉学に励んでおられます。

◆香芝市在住外国人数 27ヶ国 486 名

2013年10月31日現在

アメリカ:5、アフガニスタン:1、イギリス:2、インドネシア:2、オーストラリア:4、韓国:246、スイス:1、スウェーデン:1、シンガポール:1、タイ:15、台湾:6、中国:125、朝鮮:7、チュニジア:1、ネパール:7、パキスタン:12、バングラディッシュ:4、ブラジル:14、フィリピン:17、ブルガリア:4、ベトナム:4、ペルー:1、ポーランド:1、ミャンマー:1、ラトビア:1、ロシア:1、ドイツ:1、不明:1(※)

※まだ出生したばかりで法務省から在留カードが配布されていない

◆第48回 国際理解セミナー◆

『ユーラシア大陸自転車オンナひとり旅～ロマに憧れ 24ヶ国 14千km～』

ネパールをスタートし、インド、中央アジア、イラン、コーカサス、トルコを経てヨーロッパへ。自転車ならではの距離感で触れた異文化や人々の暮らし、出会った笑顔の数々、五感で感じた自然の雄大さ、恵み、厳しさ、未知の世界へのワクワクドキドキの体験。

- ▼日時 平成 25 年7月 13 日(土) 午後 1 時半～3 時半
- ▼場所 ふたかみ文化センター 2階会議室
- ▼講師 西畑由香氏 (旅サイクリスト)
- ▼主催 グローバル香芝(香芝市国際交流市民の会)・香芝市
- ▼参加者 83名 (内会員23名)



第48回 国際理解セミナー参加の感想

スライドを駆使した西畑さんのお話はすべてが新鮮で、興味深いエピソードにあふれていました。それは彼女の訪れた国々の多くが、海外旅行が当たり前となった今日でも、普通の旅行者がまず出かけることのないところだったからです。

西畑さんの交流談からは、マスコミで伝えられる外国のイメージとは異なる生活者としての民衆像が浮かび上がってきます。パキスタンやイランというと、内戦やテロ、そして核武装をめざす「怖い国」というイメージが強いと思われませんが、彼女が接した人々は素朴で親切な庶民でした。ここに私たちが目指す国際交流の原点があると思われまます。「国旗」を背負った「国民」としてではなく、一人ひとりの「人間」として接すること。そしてメディアにより巧妙に作り上げられる、ステレオタイプな「外国」のイメージや「国民性」なるものを鵜呑みにしないこと。西畑さんの体験が、こうしたアプローチの大切さを教えてくれていると思います。

最後に、冒険者が遭難すると、マスコミでは「無謀な冒険」という非難が投げかけられることが多々ありますが、かつて本多勝一さんは「冒険とはそもそも無謀なもので、安全な冒険なぞない」と喝破しました。臆病な私は、西畑さんの壮大なユーラシア大陸横断の一人旅は危険極まりない「冒険」そのものだったと考えますが、だからこそ彼女の偉業に拍手をおくりたいと思います。(鈴来 様)



セミナー終了後 西畑さんと記念撮影

◆真美ヶ丘夏祭りに寄せて◆

ようやく暑さも峠を過ぎて吹く風に秋の気配が感じられます。私はグローバル香芝に入会して早や5ヶ月が過ぎました。8月4日(日)に夏祭りが行われ、初めて参加致しました。綿菓子、ポップコーンとそれぞれ作ったり、売ったりしましたが、最初は売れるのかな〜と心配しましたが、女子留学生の方と一緒に広場を売りに歩きました。これも楽しい思い出となりました。完売になった時はうれしい気持ちになり、皆様が笑顔になりました。

たくさんの子供達も参加して留学生達と会話をしている姿を見てうれしく、又、ほほえましく感じました。盆踊り、花火と暑さを忘れ、楽しい一時でした。これからも時間の許す限り参加するつもりです。終りに夏祭りに参加された留学生、グローバル香芝の方々、深くお礼申し上げます。(会員 北峯)

【夏祭り 交流ひろばアンケート結果 (抜粋)】



◎ 回答してくれた子どもたちは、幼稚園が1人。小2, 3, 4, 5, 6年がそれぞれ、2, 1, 9, 1, 5人で計18人。中1, 2, 3年がそれぞれ、8, 2, 2人で計12人。高1年が4人。総計35人でした。そのうち、交流ひろばが「とてもよかった」が32人、「まあまあ」が3人でした。

回答には、「話しやすかった。楽しかった。おもしろかった。うれしかった。親切にいてねいに話してくれた。」などの表現が多数ありました。

の子どもたちは「皆可愛くて親切だ」「やさしい」「話しやすかった」「シャイな子もいたが、興味をもってよく聞いてくれた」。「子どもがたくさん来てくれて、とても楽しかった」「日本の子どもたちといろんな話ができて、とてもいい機会となった」「自分の国に遊びにきてくれるかも」というような意味の回答がありました。

◆2013年度 第二回日本語勉強会◆

(10月6日実施)

今回は「～ください」を取り上げて、その用法について考えました。一見とてもシンプルなテーマのようですが、大きく分けて“指示”“依頼”“勧め”の3つの意図での使い方があり、実は奥が深いということに、私も気づかされました。

受講者のみなさんは、日本語指導にいつも真剣に取り組んでおられて本当に頭が下がる思いです。

今回も前半は説明を中心に行ない、後半は練習問題をしたりグループワークをしたりして頂きましたが、みなさん積極的に話し合っていて、最後には時間が足りないくらいでした。

日本語が話せるからといって、日本語を適切に教えられるわけではありません。私たち指導側が知っておかなければならないことが、まだまだあるんだと再認識して頂けたなら、それだけでも有意義な時間だったと思います。みなさん、本当にお疲れさまでした！

(講師 善積先生)



「福永さんは広報部に属し、「広報かしば お知らせ版」の英語・ひらがな版翻訳で活躍されています。」



“ニューヨークの詐欺師”

福永紀子

アメリカに滞在していた頃、詐欺師に出会いました。場所はニューヨーク市のイーストビレッジ、詐欺師は赤ちゃんを連れた若いお母さんでした。満開の桜を一人で観賞していたわたしの隣に、ベビーカーを押したお母さんが泣きじゃくりながら近づき、地下鉄の中で財布を落としたこと、ベビーカーの中の子どもが難病にかかっており、今日どうしても病院へいかなければ命にかかわることなどを泣きながら訴えだしたのです。

イーストビレッジは大阪のアメリカ村のような観光地。活気にあふれる若者文化の中心地で、桜の花をボケ〜と眺めている外国人に相談をもちかけている場合ですかコレ？ しばらく会話しましたが、結局わたしからお金を借りるしかないという方向に話を持っていくので、「わたしにできることは何もありません」と言ってお引取り願いました。

さて後日、この話を知人のアメリカ人にしたところ「おめでとう！君もついにニューヨーカーの仲間入りだ」と言われたのです。茶化されているのかと思いきや、その人は大真面目。アメリカのような文化風習の異なる民族が一緒に住んでいるところでは、互いの無知から誤解や敵対心が生じやすく、それを避けるために見知らぬ同士でも気軽に言葉を掛け合う(スモールトーク)という生活の知恵があり、だからこそ、ああした街角の寸借詐欺も横行しているというわけです。

決していいことではないけれど、それも自分達の一つの文化、と受け入れているところに、他民族国家の懐の深さを感じました。異文化を受け入れることにはプラスもあればマイナスもある、プラスだけを都合よく受け取ろうとするのは、受け入れることにはならないと学んだことを、折にふれ思い出すことが多い今日この頃です。

※次回は、中井政友さんで

※行事予定:2014・2/8 日本文化を楽しむ集い、 2/24 世界の料理(ベトナム編)

◆◆ “グローバル香芝” 入会のご案内 ◆◆

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

〈会費〉 個人会員 年間 3,000円 / 賛助会員(団体) 年間 10,000円

〈月例会〉 10:00~12:00 香芝市中央公民館 11/20(水)、12/17(火)、1/15(水)、2/18(火)、3/19(水)

◆申し込み・問い合わせ先

香芝市役所・市民協働課内事務局:井原・七井(Tel:10745-76-2001 内線 171,Fax:78-3830)

グローバル香芝: 神野俊幸(Tel 0745-78-1666)または百済清(Tel 0745-77-4936)

e-mail: nijosan3231@global-kashiba.matrix.jp までお気軽にどうぞ!

◆ホームページアドレス <http://global-kashiba.matrix.jp>

編集発行: グローバル香芝・広報部会

事務局: 〒639-0292 香芝市本町1397 香芝市役所 市民協働課内

Tel: 0745-76-2001(内線 171) Fax: 0745-78-3830